

どんぐりーんの森づくい

～植樹ボランティア大募集!!～



国立公園特別保護地区に指定されている稚咲内砂丘林では、平成17年度から住民と行政が一体となり、ミズナラ（ドングリの木）の苗木育成や植樹活動を行なっています。当日はミズナラを苗木を400本植樹する予定です。一度は失われた森を再生するために、是非！ご参加下さい！

11月3日(月) 10時～13時

○集合 : 10時 旧稚咲内小学校校庭

○服装/持ち物

防寒着、帽子、軍手、長靴、あれば剣先スコップ

○申込期限 : 10月30日(木) 17時まで

参加費
無料

※植樹後、参加者全員で昼食会を行ないます。

※小雨決行。悪天候の場合は11月8日(土)に順延します。

お問い合わせ・お申込み

NPO法人サロベツ・エコ・ネットワーク

Tel: 0162-82-3950 FAX: 0162-82-1009

E-mail: info@sarobetsu.or.jp

(担当 吉原)



稚咲内砂丘林再生活動について

稚咲内砂丘林とは…

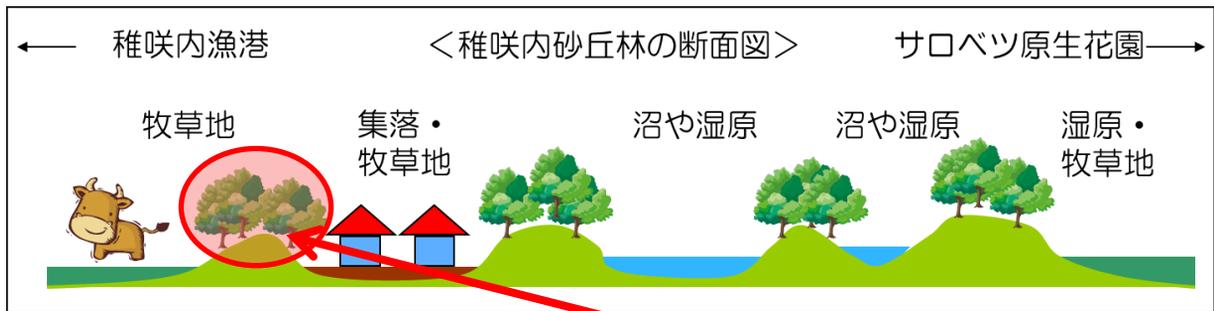


写真提供：岡田操氏

- 砂丘の上に約4千年かけて成立した森林
- 数列の帯状の森林と大小170以上の湖沼群
- 原始的な自然が残され、貴重な野生動植物の宝庫
- 国立公園特別保護地区に指定

稚咲内砂丘林再生活動

国立公園特別保護地区に指定されている稚咲内砂丘林では、一部において、過去の牛の放牧や風雪により約3haの森林が失われた場所があります。自然景観の劣化や町有財産の減少、また風雪による町道の交通障害で住民生活や生業に支障をきたすなど、多くの弊害が生じていることから、平成17年度より地区住民、NPO、関係機関などによる稚咲内地区町有砂丘林再生検討委員会を立ち上げ、協働参加による原産地ミズナラの苗木育成や植樹活動といった自然再生活動を行なっています。



森林が一部失われた箇所

砂丘林再生活動に向けた課題⇒森づくりを担う人口の減少、費用、継続性



活動を継続するため、これまで以上に多くの人に森づくりを支えてもらえるように…

是非、砂丘林再生活動にご協力下さい！！